麻しん（はしか）患者発生に伴う注意喚起について

神奈川県が7月3日（木曜日）に確定した麻しん（はしか）の患者の調査を行ったところ、県内の施設を利用していた旨の連絡が神奈川県よりありました。

本日、神奈川県から麻しんに関する注意喚起について報道発表（[令和7年7月7日神奈川県報道発表](#)）されていますが、感染性のある期間に患者が県内の施設も利用していたことから、本県においても注意喚起します。

報道機関各位におかれましては、個人情報保護の観点から本人等が特定されないことがないよう、格段のご配慮をお願いします。

1. 患者の概要

性 別：男性
年 代：10歳代
居 住 地：神奈川県平塚市
発 病 日：令和7年6月21日（土）
予防接種歴：2回
渡 航 歴：なし
経 過：
6月21日 発熱、鼻水、頭痛（発症日）
6月25日 いったん解熱したが発疹出現し医療機関受診
6月27日 発疹広がり再受診
7月 3日 神奈川県衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しん陽性と確定

2. 感染性のある期間に患者が利用、不特定多数の方と接触した可能性のある日時及び施設等

日付	滞在時間（目安）	施設等
6月21日（土曜日）	3時00分から3時15分	・伊勢湾岸自動車道 湾岸長島パーキングエリア（下り）トイレ ・三重県桑名市長島町松陰 393-2
6月22日（日曜日）	18時00分から18時15分	・伊勢湾岸自動車道 湾岸長島パーキングエリア（上り）トイレ ・三重県桑名市長島町松陰 427-2

- ・各施設への直接のお問い合わせはお控えください。
- ・麻しんウイルスの空気中での生存期間は、2時間以下とされています。
- ・現時点において麻しん患者が利用した施設等を利用されても感染の心配はありません。

【県民の皆様へ】

当該施設を同じ時間帯に利用された方は、利用後、21 日間は、麻しんの発症の可能性を考慮し、健康状態に注意してください。なお、麻しん（はしか）を疑うような症状（高熱・発疹・咳・鼻水・目の充血等）が現れた場合は、事前に医療機関に電話連絡の上、麻しん（はしか）の疑いがある事を伝えて受診してください。

麻しん（はしか）は感染力が強く、空気感染するため、手洗い、マスクのみでは予防できません。予防には、ワクチン接種が最も効果的です。そのため、以下のことを確認してください。

〈確認事項〉

- ① 2 回の麻しんワクチンの予防接種を受けている。
- ② 過去に麻しんにかかったことがある。
- ③ 既に発症予防に十分な麻しん抗体価を保有している。

※①から③のいずれにも当てはまらない方は、かかりつけ医療機関に相談のうえ、麻しんワクチンの接種を検討してください。

また、定期接種対象者でまだ受けてない方は、早めの接種をお勧めします。

〈定期接種対象者〉

第 1 期：生後 1 2 月から生後 2 4 月に至るまでの間にある者
第 2 期：5 歳以上 7 歳未満の者であって、小学校就学の始期に達する日の 1 年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者

【参考】麻しん発生状況：届出数（四日市市保健所分を含む）

年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
三重県	0	6	22	3	55	0	0	0	0	0	2 ^{*1}
全国	35	165	186	279	744	10	6	6	28	45	156 ^{*2}

※ 1：2025 年 6 月 29 日現在 ※ 2：2025 年 6 月 22 日時点

【各種感染症に関する情報】

三重県感染症情報センター（三重県保健環境研究所内）のホームページで提供しています。

<https://www.kenkou.pref.mie.jp>